

## 2 東京オリンピック・パラリンピック等の開催を見据えた「観光立国・日本 京都拠点」の更なる充実

(観光庁, 外務省)

2020年の東京オリンピック・パラリンピック, 2019年のラグビーワールドカップ, 更には, 2021年に関西での開催が決定したワールドマスターズゲームズは, 日本が国際社会の中で存在感を高め, 日本全体に希望をもたらす絶好の機会であります。

この機会を生かし, 「観光立国・日本」を実現するためには, 国際競争力の高い魅力ある観光地を活用することが重要と考えます。

京都は, 日本の精神文化の拠点であり, 伝統, 文化, ものづくり, 自然, 学術, 宗教, おもてなしを体現する我が国を代表する都市であり, その魅力をさらに高め, 海外に発信することが, 訪日外国人旅行者数を拡大する大きな原動力となります。

つきましては, 「観光立国・日本」の実現に向け, 次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

- 1 2020年東京オリンピック・パラリンピック等の開催を見据えた観光客受入環境の整備など「観光立国・日本 京都拠点」の更なる充実
  - (1) I L T M等を活用したラグジュアリー層やM I C Eの積極的誘致
  - (2) 民間投資の促進等による多言語対応, 無料Wi-Fi, 買い物環境, ユニバーサル観光の推進, ハラール対応など外国人観光客受入環境整備
  - (3) 次世代の観光産業を担う人材育成
  - (4) 総合特区支援利子補給金予算の増額による宿泊施設や商業施設等の産業観光施設の整備促進
- 2 海外日本大使館, 在日海外大使館等との連携
  - (1) 京都セミナーの開催や海外における京都の伝統産業, 京料理や日本酒を代表とする和食など食文化の紹介
  - (2) 各国要人やラグジュアリー層向けの誘致の展開
- 3 中国など新興国からの訪日観光促進のための観光査証の免除を含めた発給手続きの簡素化

所管の省庁課：観光庁（総務課） 外務省（領事局外国人課）

京都市の担当課：産業観光局 観光MICE推進室 担当部長 九鬼令和 TEL 075-222-4130

産業観光局 観光MICE推進室 観光おもてなし課長 砂川敬 TEL 075-222-4130

総合企画局 政策企画室 政策企画課長 西尾直樹 TEL 075-222-3035

## 歴史都市・京都の魅力

- ❑ 山紫水明の自然  
～市内の4分の3は森林～
- ❑ 宗教都市  
～精神文化の拠点～
- ❑ 環境先進都市  
～京都議定書誕生の地～
- ❑ 歴史都市  
～国宝の20%、重要文化財の15%が京都に～
- ❑ 文化芸術都市  
～茶道、華道、香道、能、狂言、芸術系大学～
- ❑ 国際都市・多文化共生都市  
～世界文化自由都市宣言～

その他にも、「大学のまち・学生のまち」、「ものづくり都市」、「ものがたりづくり都市」、「教育先進都市」など、多様な都市の特性で世界の人々を魅了し続けるまち・京都



世界の旅行情報誌でも高い評価！

- ・「コンデナストラベラー」  
→「アジア都市部門(2013)」(アジア)で**1位**
- ・「トラベルアンドレジャー」  
→「世界観光都市ランキング(2013)」(世界)で**5位**

## 京都市の取組

- ❑ 入洛観光客5,000万人の達成(平成20年)
- ❑ MICE振興の重要性に鑑み、他の自治体に先駆けて「京都市MICE戦略」を策定するとともに、「未来・京都観光振興計画2010<sup>+</sup>」を策定(平成22年)  
⇒2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に照準を合わせ、次期観光振興計画を予定より前倒しして、平成26年秋に策定予定
- ❑ 観光庁と共同プロジェクト「観光立国・日本 京都拠点」を開始(平成23年1月～)

5000万人感動都市の実現へ！

### 日本で唯一京都で開催

《ILTM Japanの開催》

- 第1回  
・平成25年3月開催  
・58社のバイヤーの他、宿泊施設やメディア関係者も含め200名が参加
- 第2回  
平成26年3月開催予定



### 《多言語コールセンターの実施》

- 平成23年9月から実施
- 3言語(英・中・韓)で24時間対応
- 宿泊施設、市バス・地下鉄施設で実施
- 平成25年5月から大津市・奈良市にも利用を拡大

- ❑ 「グローバルMICE戦略都市」に選定され(平成25年6月)、観光庁と共同事業を実施中
- ❑ 京都ならではのおもてなしの向上に向けた取組を推進

観光案内標識アップグレード、京都どこでもインターネット「KYOTO\_WiFi」の整備、京都観光の未来を支える担い手育成、観光客に特化した帰宅困難者対策、ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュ制度の創設、バス・鉄道乗換アプリで最適交通案内 等

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、  
観光立国実現に向けて、「観光立国・日本 京都拠点」を更に充実させることが必要！

## 提案事項

ILTM Japanの充実やMICE共同誘致の推進、外国人観光客受入環境整備など、  
「観光立国・日本 京都拠点」の更なる拡充を！

## 世界における「KYOTO」ブランド

## ～海外の権威ある旅行誌で高まる評価～

### Travel + Leisure ワールドベストシティ

#### ● 2012年

順位	都市名	得点
1	バンコク(タイ)	89.87
2	フィレンツェ(イタリア)	89.14
3	イスタンブール(トルコ)	89.11
4	ケープタウン(南アフリカ)	88.64
5	シドニー(オーストラリア)	88.52
6	ローマ(イタリア)	88.49
7	ニューヨーク(アメリカ)	88.12
8	香港(中国)	88.03
9	<b>京都</b>	<b>87.90</b>
10	パリ(フランス)	87.67

#### ● 2013年

順位	都市名	得点
1	バンコク(タイ)	90.40
2	イスタンブール(トルコ)	89.96
3	フィレンツェ(イタリア)	89.84
4	ケープタウン(南アフリカ)	89.57
5	<b>京都</b>	<b>89.31</b>
6	ローマ(イタリア)	89.09
7	チャールストン(アメリカ)	88.65
8	バルセロナ(スペイン)	88.45
9	パリ(フランス)	88.35
10	チェンマイ(タイ)	88.15

### 昨年、国内の都市で京都が初のランクイン 今年伸び率トップで5位に 世界トップに肉迫

#### ● 「Travel + Leisure」誌

100万部近い売上げを誇る月刊旅行雑誌で、アメリカンエクスプレスレスカードの会員を中心とした北米のリーダー層等が主な読者で、世界的にも強い影響力をもつとされている。

「ワールドベストアワード」は同誌で1995年から始まった読者投票ランキングで、世界の観光都市やホテル、クルーズ、旅行会社、航空会社等のカテゴリーに分かれる。

採点ポイントは、次の6項目。

- ①風景 ②文化/芸術 ③レストラン/食べ物 ④人 ⑤ショッピング ⑥価値

### Condé Nast Traveler

#### ● アジア都市部門(2013年)

順位	都市名	得点
1	<b>京都</b>	<b>81.6</b>
2	ホイアン(ベトナム)	79.9
3	ウブド(インドネシア)	79.6
4	ルアンプラバン(ラオス)	79.1
4	シンガポール(シンガポール)	79.1
6	チェンマイ(タイ)	78.8
7	香港(中国)	78
8	東京(日本)	77.7
9	バンコク(タイ)	77.4
10	シエムリアップ(カンボジア)	76.6

### 2013年は断トツの1位に

#### ● 「Condé Nast Traveler」誌

アメリカ大手出版社コンデ・ナスト社発行の旅行専門誌(月刊・約80万部)。富裕者層等を読者層に持ち、高品質の旅行、ホテル、レストラン、買物などに関する最新情報を掲載している。

読者約8万人(2013年)の投票により、毎年、世界の人気観光都市、ホテル、航空会社等のランキングを実施している。

都市の評価基準は、次の6項目。  
文化 親しさ 雰囲気 レストラン 宿泊 買い物